

日本伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラム平成29年度第2回例会
化学工学会エネルギー一部会熱利用分科会研究会 共催

「(株)カネカ高砂工場の見学と 伝熱が関わる化学工学の最新動向に関する講演」の報告

日時：平成30年1月12日（金）13:00～17:30

場所：株式会社カネカ 高砂工業所西工場 生産技術研究所
（〒676-8688 兵庫県高砂市高砂町宮前町1-8）

伝熱技術フォーラム平成29年度2回例会を化学工学会との共催とし、株式会社カネカ高砂工業所西工場にて開催しました。本例会にて化学プラントの見学会と、化学工学と共通した領域である熱とエネルギー利用に関する最新動向に関する講演会を行いました。見学会では特殊樹脂製造部やコエンザイムQ工場における培養槽、攪拌槽や抽出設備を見学しました。

講演会ではカネカ生産技術研究所の神田彰久氏から「伝熱・流動に関する基盤技術開発と応用事例」と題して、製品紹介から製造攪拌槽における熱流動解析に関する知見をご紹介頂きました。また、神戸大学の鈴木洋先生には「粘弾性流体によって掃引されるキャビティ内のバルジ構造について」と題して、粘弾性流体における特徴的な流動構造であるバルジ構造とマイクロミキサーへの応用に関するご研究をご紹介頂きました。講演会・見学会には16名にご参加頂き、活発な議論が交わされました。講演会后、意見交換会を開催し、11名の出席者により引き続き活発な意見交換が行われました。



鈴木 講師



集合写真